



多摩辺

学校だより
昭島市立多摩辺中学校
校長 相部公太郎
令和4年9月1日

私たちにもできること



この夏休み、多くの平和を願う報道がありました。それらの報道に接し、日常生活の大切さや命の尊さについて考えた人もいたことでしょう。そこで、先生が印象に残っている広島原爆の日「平和祈念式典」で二人の小学生が世界に伝えた「戦争をおこさない未来」への思いを紹介します。

『あなたにとって、大切な人は誰ですか。家族、友だち、先生。私たちには、大切な人がたくさんいます。大切な人と一緒に過ごす。笑い合う。そんな当たり前の日常はとても幸せです。昭和20年(1945年)8月6日 午前8時15分。道に転がる死体。死体で埋め尽くされた川。「水をくれ。」「水をください。」という声。大切な人を一瞬で亡くし、当たり前の日常や未来が突然奪われました。あれから77年経ちました。今この瞬間も、日常を奪われている人たちが世界にはいます。戦争は、昔のことではないのです。自分が優位に立ち、自分の考えを押し通すこと、それは、強さとは言えません。本当の強さとは、違いを認め、相手を受け入れること、思いやりの心を持ち、相手を理解しようとすることです。本当の強さをもてば、戦争は起こらないはずですが。過去に起こったことを変えることはできません。しかし、未来は創ることができます。悲しみを受け止め、立ち上がった被爆者は、私たちのために、平和な広島を創ってくれました。今度は私たちの番です。被爆者の声を聞き、思いを想像すること。その思いをたくさんの人に伝えること。そして、自分も周りの人も大切にし、互いに助け合うこと。世界中の人の目に、平和な景色が映し出される未来を創るため、私たちは、行動していくことを誓います。』

これが、二人の小学生が宣言した内容です。皆さんは、二人の小学生の思いをどのように受け止めますか？

さて、今日から77日間の2学期が始まりました。2学期は、日々の学習に加えて、修学旅行、校外学習、生徒会役員選挙、合唱コンクール、進路の取組、職場体験など様々なハードルが皆さんを待ち構えています。そして、これらのハードルを一つ一つ越えていくことは、皆さんの成長へとつながっていきます。その成長の基盤となるのは、平和な学校生活です。そのために、皆さんができることは、「自分も周りの人も大切にし、互いに助け合うこと」と「相手を知り、違いを理解しようとする努力すること」です。ぜひ、皆さんで学級・学年・学校の平和を築き、様々なハードルを越え、充実した2学期を創ってください。

【始業式講話より抜粋】

保護者・地域の皆様へ

まだまだ残暑きびしい毎日が続いていますが、朝夕は過ごしやすくなってきました。先だって、42日ぶりの全校生徒との再会を楽しみに始業式を迎えました。登校した生徒たちの表情を見渡すと、何となく、ひとまわりたくましくなったような雰囲気広がっていました。また、本校の生徒は、大きなトラブル・事故に遭うことなく無事に夏休みを過ごすことができました。これも、夏休みの期間、地域で子供たちを見守っていただくなど、保護者・地域の方のお力があってのことです。ありがとうございました。二学期も、「チーム多摩辺」で子ども達の成長に向けて取り組んでまいります。本校の教育へのご理解・ご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

<9月の主な行事等>

1日(木)	始業式
2日(金)	① オンライン授業 給食(始)
5日(月)	① オンライン授業
7日(水) ～9日(金)	3年 修学旅行 奈良・京都方面
10日(土)	昭島市未来をひらく発表会 13:00～ 市民ホール
12日(月)	第Ⅱ期時間割(始)
13日(火)	2年 校外学習 浅草・上野方面
14日(水)	専門・中央委員会
15日(木)	合唱コン実行委員会・選挙管理委員会
20日(火)	生徒会朝礼
22日(木)	中間考査1週間前 8組マラソン大会試走
26日(月)	生徒会本部役員選挙
29日(木)	2学期中間考査 国・社・美
30日(金)	2学期中間考査 理・英・数 ⑤⑥交通安全教室

夏休みの活躍【敬称略】

東京都中学校吹奏楽コンクール 銀賞 吹奏楽部
吹奏楽部貢献賞 3年 宮川 美羽
第34回東京ジュニア陸上競技大会 男子共通ジャベリックスロー
7位 陸上競技部 3年 伏見 海杜
昭島市民体育大会 卓球 中学1年生以下の部 優勝 1年 佐藤耀一郎